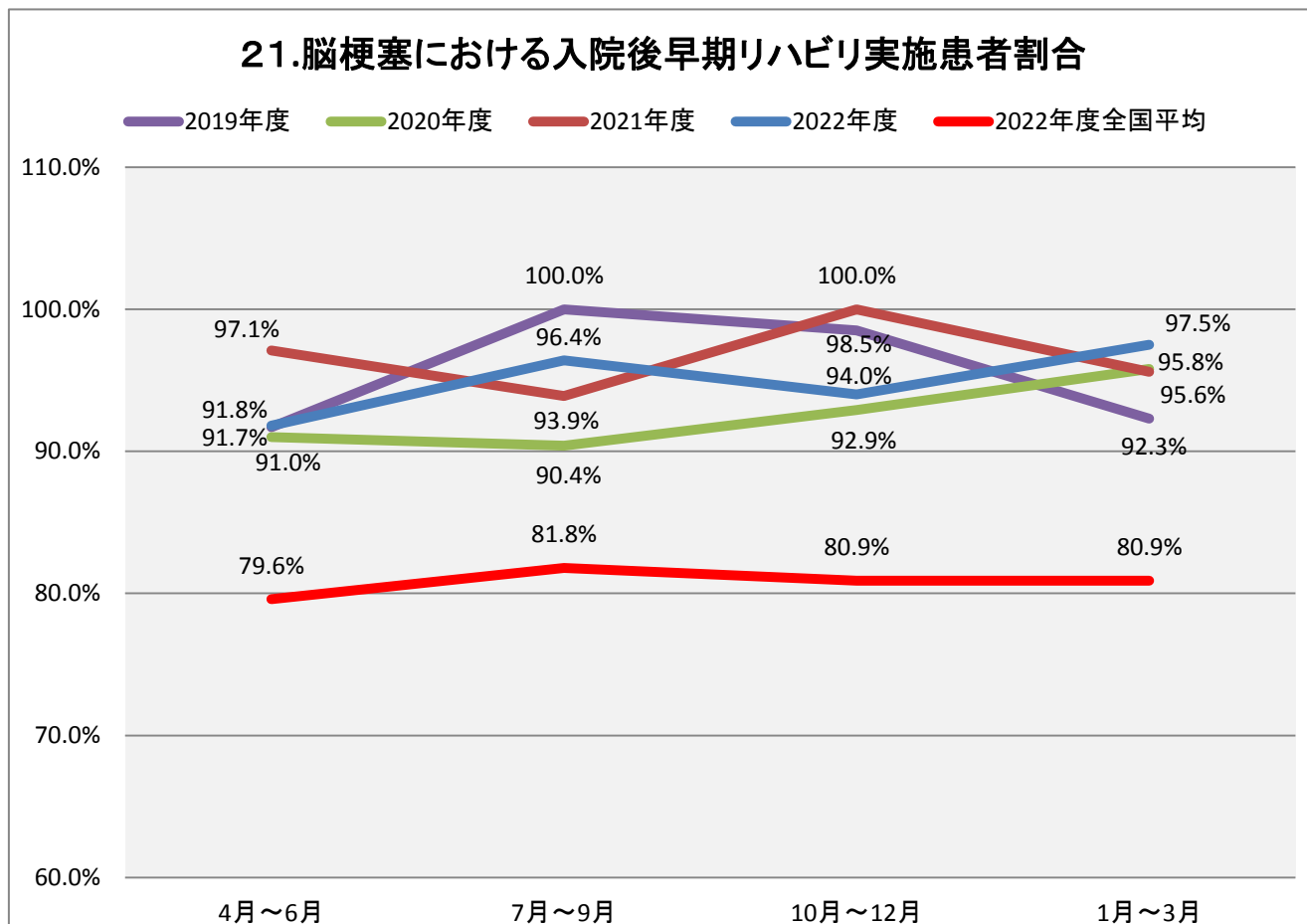


21.脳梗塞における入院後早期リハビリ実施患者割合

(1) 調査結果



調査期間	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
2022年度	91.8%	96.4%	94.0%	97.5%
2021年度	97.1%	93.9%	100.0%	95.6%
2020年度	91.0%	90.4%	92.9%	95.8%
2019年度	91.7%	100.0%	98.5%	92.3%
2022年度全国平均	79.6%	81.8%	80.9%	80.9%

(2) 指標の説明

脳卒中患者では早期にリハビリテーションを開始することで、機能予後をよくなり、再発リスクの増加もみられず、ADL(日常生活の動作、活動)の退院時到達レベルを犠牲にせずに入院期間が短縮されることがわかっています。したがって、適応のある患者さんには早期からリハビリテーションが開始されていることが望まれます。

(3) 定義

分子:分母のうち、入院後早期(3日以内)に脳血管リハビリテーションが行われた患者数
 分母:18歳以上の脳梗塞と診断された入院患者数